hokuriku dentou kougei

箪笥に心を添えて次代へ受け継ぐ

武生桐箪笥（福井県指定郷土工芸品） × **畠中 義彦**／**仲野 進**［福井県越前市］

培われた指物師の技術が基となり、明治時代中頃から越前の地に箪笥の町が形作られました。作り方の違いで伝統的工芸品の越前箪笥、福井県指定郷土工芸品の武生桐箪笥、三国箪笥と分かれますが、その匠の技に裏打ちされた箪笥はどれも多くの人に支持されています。一般的に桐箪笥は防湿、抗菌、通気性に優れており、つい最近まで女の子が生まれたら植樹して箪笥をこしらえ、嫁入り道具として持たせるという風習がありました。補修を重ねつつ丁寧に使えば何代にもわたる財産となります。「思いがこもった武生桐箪笥の素晴らしさをもっと知ってほしい」、「込められた思いとともに受け継いでほしい」と畠中さんは語ります。

●時代箪笥
お店で使われた鍵付きの箪笥で、大事なものをしっかりと守ってくれる。火事にあっても中まで火は通らないという。

●総桐前楓杢小箪笥
現代の住まいにもマッチする新しい箪笥は、これから子どもや孫へと受け継がれていく。

●総桐蒔絵入り小箪笥
受け継がれてきた重箱の蒔絵を生かし、箪笥にしつらえて新たな命を吹き込む。

●桐箱
昔から大切なものは桐箱に収めてきた。今なお様々なサイズ、形で作っている。

●錠前金具
越前打刃物の職人の細工。この意匠が武生ブランドを表す。

職人には、高い技術はもとより、豊かな創造力が欠かせない。

二代目 畠中義彦(左)
仲野　進(右)
福井県越前市広瀬町121-27-2
TEL：0778-22-3021
FAX：0778-22-5578

畠中桐タンス

創　　業　1955年
主な事業　総桐箪笥製造 修理・再生
受 賞 歴　第29回　第31回　第34回　武生市長賞受賞
'96'97'98 DESIGN WAVE FUKUI　推奨賞受賞（家具・インテリア部門）
その他多数受賞
概　　要　箪笥の中で最も高級品とされる桐箪笥の製造・直売を行っている。修理や再生に加え、テーブル・椅子といった今の時代にマッチした家具等も作っており、多様な要望に柔軟に対応することができる。
畠中義彦さんと弟の仲野進さんの二人の職人が生み出すフルオーダーメイドの家具は、高品質な一品物として決して飽きがくることがない。